

アイドル丸山夏鈴を偲んで

植田 康孝*



江戸川大学に所属した丸山夏鈴（まるやま かりん、1993年8月2日生まれ）は、福島県郡山市出身であり講談社「ミス iD2013」オーディション通過を受けて、芸能事務所「Happy Strike」に所属、アイドルとして活躍した。悪性の脳腫瘍摘出手術を7回受けても頑張る姿は、「アイドルが辛いことがあっても必死に頑張るから、自分も一緒に頑張ろうという意識の下、ファンがアイドルを応援する」というアイドルの王道であった。2015年2月5日、日本テレビの報道番組「news every」で「癌と闘うアイドル」として特集され、脳腫瘍の一部が肺に転移し肺癌の治療中である事を公表した。

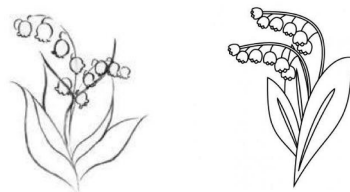
そんなある日、彼女に朗報が届く。念願だったCDデビューできるという知らせだった。とうとう自分の「歌」がもらえる。アイドルを名乗る者にとって、それがどれだけ大事なことか。歌という武器を持たず、それでも活動してきた少女には、それが痛いほど分かっていた。2015年2月28日に1stシングル「Eternal Summer」が発売された。「Eternal Summer」は、オリコン・インディーズランキング第1週目11位、第2週目13位でチャート入りした。AKB48が2006年2月1日にインディーズデビューした1stシングル「桜

の花びらたち」が10位であったことを考えれば大健闘であった。地元福島では福島中央テレビ「かりんの夢への階段」という番組が放送されたが、視聴者の要望から再放送されることもあった。

江戸川大学ではマス・コミュニケーション学科西条ゼミに所属して2015年度用大学案内パンフレットに掲載されるなど広報活動に貢献した。植田ゼミは懸命にアイドル活動と学生生活に生きる彼女を応援しようとゼミ生全員で千羽鶴を折った。

アイドルはうつろいゆくもの、儚い存在である。キティちゃんやミッキーマウス、サザエさんなどのキャラクターと異なり、生身のアイドルが劣化しないこと、変わらないことを続けることは不可能であり、近年ではちょっとでも容姿や体型が落ちると、インターネット上で「劣化」と騒がれてしまう。2015年5月22日13時10分、丸山夏鈴は「劣化」しない「永遠のアイドル」になった。彼女は今も全身全霊で「夢への階段」を上り続けているだろう。

ここに、西条・木内・植田はアイドルに関する追悼論文をまとめた。これを彼女に捧ぐ。合掌



2015年11月30日受付

* 江戸川大学 マス・コミュニケーション学科教授
国際情報通信学（理学）、計量経済学